資 料 4

「八戸市体育館の建替えに関する基本計画」新旧対照表

新旧対照表

現行（旧）	改定案（新）	
1　基本計画策定の目的 （略） しかしながら、平成 27 年 12 月に、耐震診断を実施した結果、震度６強以上の地震に対して、倒壊または崩壊の危険性があるとの診断を受けたことから、今後の八戸市体育施設の在り方及び整備・改修に係る基本的な方向性についてまとめた「八戸市体育施設整備に関する基本方針」を平成 31 年３月に策定し、その中で、八戸市体育館の建て替えについては、 ・八戸圏域連携中枢都市圏内の中核を担う体育施設となるよう検討すること ・武道館、弓道場及びプールとの複合施設化を検討すること ・利用者の利便性を確保するため、既存施設を使用しながら工事を行えるよう長根公園内の別な場所への配置を検討すること。 の３点に考慮し、早期に「八戸市体育館の建て替えに関する基本構想」の策定に着手することを規定しています。	1　基本計画策定（改定）の目的 （略） 一方、平成 27 年 12 月に耐震診断を実施した結果、震度６強以上の地震に対して倒壊又は崩壊の危険性があるとの診断を受けたことから、今後の八戸市体育施設の在り方及び整備・改修に係る基本的な方向性についてまとめた「八戸市体育施設整備に関する基本方針」を平成 31 年３月に策定（令和７年２月改定）し、その後、令和４年 11 月に「八戸市体育館の建て替えに関する基本構想」を、令和６年２月には基本構想に基づきフロアプラン及び規模等についてまとめた本計画を策定し、令和８年度内の事業着手を目指し最重点で取り組んでまいりました。 しかしながら、近年の資材費や労務費の高騰により建設費の上昇が続いている状況に鑑み、市では財政負担の軽減と市民ニーズの両立を図るため、体育館の必要機能や床面積を精査した「新整備プラン案」を令和８年７月に公表しました。 今般、この新整備プラン案との整合性を図るため、本計画を改定するものです。	基本方針の改定時期の追加・建て替えにおいて考慮する３点の削除・早期建て替えを最重点とする文言の追加・基本構想策定の背景の削除・現在までの検討の経緯の追加・基本計画改定の目的の追加

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr><td>また、竣工から半世紀以上が経過し、時代の移り変わりとともに、利用者のニーズも多様化し、体育館に求められる役割も変容していることから、令和４年１月に、学識経験者、スポーツ団体関係者、建築に関する有識者及びまちづくりに関する有識者等で構成する八戸市体育施設整備検討委員会を新たに設立し、委員会における審議に加え、市民の皆様からのパブリックコメント等も踏まえ、令和４年 11 月に「八戸市体育館の建て替えに関する基本構想」を策定いたしました。
本計画は、基本構想で定めた建て替えに関する基本的なコンセプトに基づき、フロアプラン及び規模等について、とりまとめることを目的としています。</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>２　八戸市体育館の現状
（略）

（４）長根公園内スポーツ施設の利用者数の推移
（単位：人）<table><tr><th></th><th>H30 年度</th><th>R 元年度</th><th>R2 年度</th><th>R3 年度</th><th>R4 年度</th></tr><tr><td>八戸市
体育館</td><td>189,463</td><td>177,753</td><td>107,363</td><td>102,813</td><td>135,585</td></tr><tr><td>野球場</td><td>18,408</td><td>19,140</td><td>8,067</td><td>13,395</td><td>14,475</td></tr><tr><td>水泳</td><td>8,235</td><td>7,836</td><td>6,859</td><td>7,570</td><td>4,930</td></tr></table></td><td>２　八戸市体育館の現状
（略）

（４）長根公園内スポーツ施設の利用者数の推移
（単位：人）<table><tr><th></th><th>R3 年度</th><th>R4 年度</th><th>R5 年度</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr><tr><td>八戸市
体育館</td><td>102,813</td><td>135,585</td><td>165,105</td><td>174,394</td><td>163,422</td></tr><tr><td>野球場</td><td>13,395</td><td>14,475</td><td>13,050</td><td>15,581</td><td>16,265</td></tr><tr><td>水泳</td><td>7,570</td><td>4,930</td><td>9,936</td><td>7,006</td><td>8,253</td></tr></table></td><td>記載年度の修正・利用者数の修正</td></tr>
</table>

現行（旧）						改定案（新）						
プール						プール						記載年度の修正・利用者数の修正
武道館	70,014	63,923	44,902	41,673	51,901	武道館	41,673	51,901	60,065	59,444	60,578	
相撲場	513	388	10	468	555	相撲場	468	555	268	321	445	
弓道場	12,822	11,245	9,033	7,418	10,701	弓道場	7,418	10,701	11,667	12,662	13,184	
ホッケーリンク	83,090	7,047	7,715	4,611	5,709	ホッケーリンク	4,611	5,709	5,505	6,878	5.876	
屋内スケート場	－	51,581	63,759	66,736	86,085	屋内スケート場	66,736	86,085	97,487	117,301	125,460	
研修センター	18,042	15,224	12,125	7,236	10,040	研修センター	7,236	10,040	10,650	11,158	14,305	
合計	400,947	354,137	259,833	251,920	319,981	合計	251,920	319,981	373,733	404,745	407,788	
（略）						（略）						
（６）市内体育館の利用者数の推移						（６）市内体育館の利用者数の推移						
（単位：人）						（単位：人）						
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
八戸市体育館	189,463	177,753	107,363	102,813	135,585	八戸市体育館	102,813	135,585	165,105	174,394	163,422	
東体育館	168,819	130,847	70,816	68,020	93,842	東体育館	68,020	93,842	109,134	110,634	79,332	
南部山体育館	101,377	92,382	58,375	51,155	67,100	南部山体育館	51,155	67,100	83,640	89,729	95,480	

現行（旧）						改定案（新）						
南郷体育館	24,387	25,852	18,070	13,622	20,515	南郷体育館	13,622	20,515	26,172	24,704	27,361	
合計	484,046	426,834	254,624	235,610	317,042	合計	235,610	317,042	384,051	399,461	365,595	

①八戸市体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
アリーナ	50,435	51,553	31,596	31,348	44,373
トレーニング室	107,694	99,610	62,045	58,143	72,003
卓球場	29,776	24,972	13,176	12,412	17,909
会議室	1,558	1,618	546	910	1,300
合計	189,463	177,753	107,363	102,813	135,585

②東体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
アリーナ	83,705	50,675	27,584	30,503	43,282
トレーニング室	56,691	56,014	28,828	24,330	33,095
体育室	24,794	20,609	13,346	10,855	14,811
会議室	3,629	3,549	1,058	2,332	2,654

①八戸市体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
アリーナ	31,348	44,373	52,487	50,362	40,105
トレーニング室	58,143	72,003	88,791	98,286	102,024
卓球場	12,412	17,909	22,366	24,125	19,927
会議室	910	1,300	1,461	1,621	1,366
合計	102,813	135,585	165,105	174,394	163,422

②東体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
アリーナ	30,503	43,282	46,291	43,048	11,819
トレーニング室	24,330	33,095	41,587	47,580	47,779
体育室	10,855	14,811	17,301	17,537	18,183
会議室	2,332	2,654	3,955	2,469	1,551

記載年度の修正・利用者数の修正

記載年度の修正・利用者数の修正

現行（旧）						改定案（新）						
合計	168,819	130,847	70,816	68,020	93,482	合計	68,020	93,482	109,134	110,634	79,332	

③南部山健康運動センター体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
アリーナ	32,499	30,930	21,602	18,694	22,273
トレーニング室	37,222	33,830	17,475	15,538	22,597
水泳プール	30,608	27,051	19,070	16,707	19,029
会議室	1,048	571	228	216	201
合計	101,377	92,382	58,375	51,155	64,100

③南部山健康運動センター体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
アリーナ	18,694	22,273	33,685	35,876	39,102
トレーニング室	15,538	22,597	26,393	28,962	32,317
水泳プール	16,707	19,029	23,217	24,488	23,315
会議室	216	201	345	403	746
合計	51,155	64,100	83,640	89,729	95,480

記載年度の修正・利用者数の修正

④南郷体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
アリーナ	14,056	15,512	10,842	7,742	13,210
トレーニング室	10,291	10,150	7,228	5,880	7,235
会議室	40	190	0	0	70
合計	24,387	25,852	18,070	13,622	20,515

④南郷体育館の利用者数の推移

（単位：人）

	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
アリーナ	7,742	13,210	16,656	15,591	16,763
トレーニング室	5,880	7,235	9,426	9,023	10,368
会議室	0	70	90	90	230
合計	13,622	20,515	26,172	24,704	27,361

記載年度の修正・利用者数の修正

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr>
<td>４　長根公園内の他のスポーツ施設等の構成に関する考え方
（略）

（２）武道館
<table>
<tr><td>八戸市体育施設の整備に関する基本方針</td><td>・他都市を例に建て替え後の体育館への機能集約を検討する。
・オリンピックメダリストの顕彰方法については別途検討する。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・武道館は存置し、レスリング場等として利用を継続し、柔道場及び剣道場は新体育館内に整備</td></tr>
</table>
（３）相撲場
<table>
<tr><td>八戸市体育施設の整備に関する基本方針</td><td>・観客席の階段幅が狭く、急勾配であるため安全上問題があることから、改修により対応する。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・基本方針のとおり</td></tr>
</table>
</td>
<td>４　長根公園内の他のスポーツ施設等の構成に関する考え方
（略）

（２）武道館
<table>
<tr><td>八戸市体育施設の整備に関する基本方針</td><td>・武道館は存置し、現施設の改修を行うことで武道拠点としての利用を継続する。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・基本方針のとおり</td></tr>
</table>
（３）相撲場
<table>
<tr><td>八戸市体育施設の整備に関する基本方針</td><td>・利用者が安全に利用できるよう適切に維持管理を行う。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・基本方針のとおり</td></tr>
</table>
</td>
<td>体育館への機能集約の削除・武道館の存置の追加・オリンピックメダリストへの顕彰の削除・建て替えに伴う考え方の修正

具体な問題点の削除・維持管理方針の追加</td>
</tr>
</table>

現行（旧）		改定案（新）		
（４）弓道場		（４）弓道場		
八戸市体育施設の整備に関する基本方針	・長根公園再編プランで予定されている公園外への移転は見送り、継続利用を基本とし、建て替え後の体育館への機能集約を検討する。	八戸市体育施設の整備に関する基本方針	・存置し、利用を継続することとし、利用者が安全に利用できるよう適切に維持管理を行う。	体育館への機能集約の削除・存置する方針の追加・建て替えに伴う考え方の修正
建て替えに伴う考え方	・存置し、利用を継続	建て替えに伴う考え方	・基本方針のとおり	
（５）水泳プール		（５）水泳プール		
八戸市体育施設の整備に関する基本方針	・継続利用を基本とするが、体育館の建て替えに合わせて移築又は機能集約を検討する。	八戸市体育施設の整備に関する基本方針	・廃止し、長根公園内に整備することを想定するが、市内小中学校において、利用可能な学校プールが減少していることから、学校体育等の場としての活用を考慮し、水深の浅い子ども用プールを併設するとともに、運営方法について十分に留意し、必要な機能について検討する。	継続利用を検討する旨の削除・廃止する方針の追加・建て替えに伴う考え方の修正
建て替えに伴う考え方	・廃止し、新体育館内への整備について検討	建て替えに伴う考え方	・基本方針のとおり	
（６）スポーツ研修センター		（６）スポーツ研修センター		
八戸市体育施設の整備	・既存プールの継続利用の間は	八戸市体育施設の整備	・八戸市体育館の建て替えに併	廃止する方針

現行（旧）		改定案（新）		
に関する基本方針	同施設も継続して利用するが、長根屋内スケート場内に会議室機能があり、スポーツ研修センターの機能を補完できるため、プールが移築又は機能集約される場合はそれにあわせて廃止を検討する。	に関する基本方針	せて廃止する。	への修正・建て替えに伴う考え方の修正
建て替えに伴う考え方	・廃止し、スポーツ研修センター及び長根屋内スケート場等の会議室の利用状況等を踏まえ、新体育館内に会議室を整備	建て替えに伴う考え方	・基本方針のとおり。なお、スポーツ研修センター及び長根屋内スケート場等の会議室の利用状況等を踏まえ、新体育館内への会議室整備を検討する	
（7）スケートリンク		（7）屋外スケートリンク		
八戸市体育施設の整備に関する基本方針	・屋内スケート場完成後は、施設を廃止する。整備費用や維持管理費用等コスト面での課題があることから、施設の利活用は行わないこととする。	八戸市体育施設の整備に関する基本方針	・屋内スケート場完成後は、施設を廃止する。整備費用や維持管理費用等コスト面での課題があることから、施設の利活用は行わないこととする。	屋外スケートリンクへの修正・建て替えに伴う考え方の修正
建て替えに伴う考え方	・廃止	建て替えに伴う考え方	・基本方針のとおり	
（8）アイスホッケーリンク		（8）アイスホッケーリンク		
八戸市体育施設の整備	・アイスホッケー等の練習の場	八戸市体育施設の整備	・アイスホッケー等の練習の場	建て替えに伴

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr><td>
<table>
<tr><td>に関する基本方針</td><td>として利用されていることから、施設が利用可能な限り継続する。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・存置し、利用を継続</td></tr>
</table>

（9）長根屋内スケート場
<table>
<tr><td>八戸市体育施設の整備に関する基本方針</td><td>・国際大会の開催に備え、海外からの来場者にも配慮した施設整備を進める。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・基本方針のとおり</td></tr>
</table>
</td><td>
<table>
<tr><td>に関する基本方針</td><td>として利用されていることから、施設が利用可能な限り継続する。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・基本方針のとおり</td></tr>
</table>

（9）長根屋内スケート場
<table>
<tr><td>八戸市体育施設の整備に関する基本方針</td><td>・利用者が安全に利用できるよう点検等を継続するとともに、防災拠点施設としての機能も有していることから、適切に維持管理を行う。</td></tr>
<tr><td>建て替えに伴う考え方</td><td>・基本方針のとおり</td></tr>
</table>
</td><td>う考え方の修正

海外からの来場者への配慮の削除・適切な維持管理の追加</td></tr>
<tr><td>6　長根公園の建ぺい率

長根公園は八戸市都市公園条例において運動公園と位置付けられており、建築物の建築面積の制限は、都市計画法に基づいて八戸市都市公園及び公園施設の設置に関する基準を定める条例で定められています。

このことから、長根公園の建築面積の上限は公園敷地面積</td><td>6　長根公園の建ぺい率

長根公園は「八戸市都市公園条例」において運動公園に位置付けられています。そのため、公園内における体育館などの建築面積の制限については、「都市公園法」に基づき「八戸市都市公園及び公園施設の設置に関する基準を定める条例」によって定められています。

このことから、長根公園における建築面積の上限（公園敷</td><td>文言の修正

文言の修正</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr>
<td>の 22%、建築面積の上限は、長根公園敷地面積 171,300 ㎡×22%＝37,686 ㎡となり、新たな八戸市体育館建築面積の上限は、将来計画を次のとおり想定した場合、建築可能面積 37,686 ㎡-将来の建築面積 28,806.95 ㎡≒8,879 ㎡となります。
<table>
<tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">建築面積（㎡）</th></tr>
<tr><th>現況</th><th>将来</th></tr>
<tr><td>体育館
スピードスケートリンク
水泳プール
スポーツ研修センター</td><td>6,090.38</td><td>廃止</td></tr>
<tr><td>野球場</td><td>3,259.26</td><td>3,259.26</td></tr>
<tr><td>武道館</td><td>1,620.65</td><td>1,620.65</td></tr>
<tr><td>弓道場</td><td>256.82</td><td>230.58</td></tr>
<tr><td>相撲場</td><td>334.62</td><td>334.62</td></tr>
<tr><td>アイスホッケーリンク</td><td>942.89</td><td>942.89</td></tr>
<tr><td>長根屋内スケート場</td><td>22,308.43</td><td>22,308.43</td></tr>
<tr><td>公園施設（トイレ、四阿）</td><td>110.52</td><td>110.52</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>34,923.57</td><td>28,806.95</td></tr>
</table>
</td>
<td>地面積の 22%）は、171,300 ㎡×22%＝37,686 ㎡となります。将来計画を次のとおり想定した場合、新たな八戸市体育館の建築可能面積は、上限面積から将来の建築面積（28,417.10 ㎡）を差し引いた約 9,269 ㎡となります。
<table>
<tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">建築面積（㎡）</th></tr>
<tr><th>現況</th><th>将来</th></tr>
<tr><td>体育館
スピードスケートリンク
水泳プール
スポーツ研修センター</td><td>6,090.38</td><td>廃止</td></tr>
<tr><td>野球場</td><td>3,259.26</td><td>3,259.26</td></tr>
<tr><td>武道館</td><td>1,620.65</td><td>1,620.65</td></tr>
<tr><td>弓道場</td><td>371.10</td><td>371.10</td></tr>
<tr><td>相撲場</td><td>320.73</td><td>320.73</td></tr>
<tr><td>アイスホッケーリンク</td><td>942.89</td><td>426.41</td></tr>
<tr><td>長根屋内スケート場</td><td>22,308.43</td><td>22,308.43</td></tr>
<tr><td>公園施設（トイレ、四阿）</td><td>110.52</td><td>110.52</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>35,023.96</td><td>28,417.10</td></tr>
</table>
</td>
<td>建築面積の修正</td>
</tr>
</table>

現行（旧）	改定案（新）	
7　建て替えに向けて配慮すべき事項 （略） （2）環境負荷の低減 建築物は、その計画から整備、運用及び廃棄に至るまで、多くの資材とエネルギーを必要とすることから、可能な限り環境負荷の低減を図るよう配慮します。 （3）将来の需要に応じた仕様 市内のスポーツ競技人口の動態及び現状の市内施設の利用率等も踏まえ、将来の需要に応じた体育館となるよう配慮します。 （略） （5）配置 長根公園は飲食・物販機能等を有する中心市街地と隣接しており、駐車場を含む体育館の配置については、中心市街地との回遊性に配慮するとともに、大規模な大会、プロスポーツの試合及びコンベンション等の開催の際には、来館者の入退場の際に、周辺道路の渋滞を引き起こすことも懸念されることから、長根公園外からのアクセス及び公園内の他の施設との動線も踏まえ、検討します。	7　建て替えに向けて配慮すべき事項 （略） （2）環境負荷の低減 建築物は、設計から建設、運用、解体・廃棄に至るまで、多大な資材とエネルギーを消費します。そのため、その全過程において、可能な限り環境負荷の低減を図ります。 （3）将来の需要に応じた仕様 市内のスポーツ競技人口の動向や、現在の市内施設の利用状況等も踏まえ、将来の需要に応じた体育館となるよう検討します。 （略） （5）配置 長根公園は飲食・物販機能等を有する中心市街地と隣接しているため、駐車場を含む体育館の配置については、中心市街地との回遊性に配慮します。あわせて、大規模大会やプロスポーツの試合、コンベンション等の開催時における周辺道路の渋滞懸念を踏まえ、公園外からのアクセス及び園内の他施設との動線も考慮して検討します。	整備を建設へ修正・解体の追加・文言の修正 文言の修正 文言の修正

現行（旧）	改定案（新）	
（６）防災機能 長根公園は、八戸市地域防災計画において、地域防災拠点及び広域避難場所に位置付けられており、また、その中に立地する長根屋内スケート場は地域防災拠点施設として、帰宅困難者等の一時避難施設、消防・警察・自衛隊等の災害応急復旧活動拠点及び救援物資等集積場所等としての役割を担っており、指定避難所としての役割を担うことを検討します。	（６）防災機能 長根公園は「八戸市地域防災計画」において、地域防災拠点及び広域避難場所に位置付けられています。公園内の長根屋内スケート場は、帰宅困難者等の一時避難施設、広域実働部隊（消防・警察・自衛隊）等の活動拠点、救援物資の集積場所等の機能を担っています。これら既存の防災拠点機能と連携し、新体育館においては指定避難所としての役割を担うよう計画します。	既存の防災拠点機能との連携の追加・文言の修正
８　基本構想に基づくフロアプランの考え方 （１）メインアリーナ ①メインアリーナの概要 競技スポーツにおける大会の主会場、市民スポーツの会場及びプロスポーツ観戦の会場として利用するため、バスケットボールコート３面分程度の面積とし、観客席については固定式で 1,500 席程度を想定します。また、照明設備に関しては、各種スポーツの実施等を踏まえ 1,500lx 程度を確保できるものとし、空調設備に関しては、バドミントン等の実施を踏まえ、競技に影響のない空調方式とします。	８　基本構想に基づくフロアプランの考え方 （１）メインアリーナ ①メインアリーナの概要 メインアリーナは、各種大会の主会場やプロスポーツ観戦、市民利用に対応するため、バスケットボールコート２面分程度の面積と、固定式で約 1,200 席の観客席を整備します。各種設備は以下の使用を満たす計画とします。 ・照明設備：プロスポーツ等の開催に対応し、1,500lx 程度の照度を確保 ・空調設備：バドミントン等の屋内競技に配慮し、風速や気流が競技に影響のない空調方式を選定	観客席数の削減・プロスポーツ等の開催への対応の追加・文言及び記載形式の修正

現行（旧）	改定案（新）	
②メインアリーナの付帯諸室 メインアリーナに隣接して器具庫及び多目的室の設置を想定します。器具庫については、メインアリーナで使用する器具・備品を保管するのに十分な広さを確保するものとし、各種器具等の利用・搬出入等がスムーズに実施できる計画とします。多目的室については、平時においては会議室として利用し、大会・イベント等の開催時においては、VIP ルーム、役員室、選手控室等としての利用を想定します。	②メインアリーナの付帯諸室 メインアリーナに隣接して器具庫及び多目的室を配置し、以下のとおり機能的な運用を図ります。 ・器具庫：諸備品の円滑な搬出入及び利用に配慮し、十分な容積を確保した合理的な動線計画とします。 ・多目的室：平時は会議室として利用し、大会・イベント等の開催時は、VIP ルーム、役員室、選手控室等として柔軟に活用できる可変性を持たせます。	動線計画の追加・文言の修正
（2）サブアリーナ ①サブアリーナの概要 スポーツ大会開催の際には、メインアリーナの補完的な役割を担う施設として、また、日常のスポーツ競技等の練習の際には活動エリアとして利用するため、バスケットボールコート１面分程度の面積とし、観客席については固定式で 500 席程度を想定します。	（2）サブアリーナ ①サブアリーナの概要 サブアリーナは、大会開催時のメインアリーナの補完機能や日常的な練習需要への対応を考慮し、バスケットボールコート１面分程度の面積とします。また、観客席は固定式で 400 席程度を確保する計画とします。	観客席数の削減・文言の修正
②サブアリーナの付帯諸室 サブアリーナに隣接して器具庫の設置を想定します。器具庫については、サブアリーナで使用する器具・備品を保管するのに十分な広さを確保するものとし、各種器具等の利	②サブアリーナの付帯諸室 サブアリーナに隣接して十分な容積の器具庫を配置し、諸備品の円滑な搬出入及び利用に配慮した合理的な動線計画とします。	動線計画の追加・文言の修正

現行（旧）	改定案（新）	
用・搬出入等がスムーズに実施できる計画とします。		
（３）メインアリーナとサブアリーナの一体利用について メインアリーナとサブアリーナは、一体的な空間として整備し、可動間仕切りにより仕切る計画とします。メインアリーナでは対応が難しい大規模なスポーツ大会やイベント等を開催する場合においては、メインアリーナとサブアリーナの一体利用により対応するものとし、バスケットボールコート４面分程度の面積と、観客席については固定式で2,000席程度を確保できる計画とします。	（３）メインアリーナとサブアリーナの一体利用について ①アリーナの空間構成と運用 メインアリーナとサブアリーナは、一体的な利用とそれぞれの空間を独立させた別用途での利用の双方に対応できる計画とします。また、空間の分割に当たっては、適切な性能を有する間仕切りを設置する計画とします。 ②規模及び一体利用時の対応 メインアリーナ単独では対応が難しい大規模なスポーツ大会やイベント等を開催時には、両アリーナを一体的に利用するものとし、バスケットボールコート３面分程度の面積と、約1,600席の固定式観客席を確保できる計画とします。	構成の修正・バスケットボールコートの削減・観客席数の削減
（４）武道場 ①柔道場 （i）柔道場の概要 試合場２面分の面積を確保し、床面の仕上げは公認の柔道畳とすることを想定します。また、観客席については、50席程度を確保できる計画とします。 （ii）柔道場の付帯諸室	（削除）	記載の削除

現行（旧）	改定案（新）	
柔道場に隣接して、器具庫を設置し、柔道場で使用する器具・備品を保管するのに十分な広さを確保するものとし、各種器具等の利用・搬出入等がスムーズに実施できる計画とします。		
（５）武道場 ②剣道場 （i）剣道場の概要 試合場２面分の面積を確保し、床面の仕上げはフローリングとすることを想定します。また、観客席については、50席程度を確保できる計画とします。 （ii）剣道場の付帯諸室 剣道場に隣接して、器具庫を設置し、剣道場で使用する器具・備品を保管するのに十分な広さを確保するものとし、各種器具等の利用・搬出入等がスムーズに実施できる計画とします。	（削除）	記載の削除
（６）プール ①プールの概要 ８レーンの屋内25m公認プールとし、観客席の整備を想定します。また、水深の浅い子ども用プールの整備、並びに、学校体育等の授業の場としての活用を考慮し、プール	（削除）	記載の削除

現行（旧）	改定案（新）	
フロアの利用等の水深の調整方法についても検討します。 空調・換気設備については、結露等のプールの特性に配慮します。 ②プールの付帯諸室 プールに隣接して器具庫、監視員室、採暖室、プール利用者専用トイレの設置を想定します。器具庫については、プールで使用する器具・備品を保管するのに十分な広さを確保するものとし、各種器具等の利用・搬出入等がスムーズに実施できる計画とします。監視員室については、プール監視員の控室として、職員が休憩できるようにするとともに、直接プールサイドに出入りできる計画とします。採暖室については、プールの利用者が暖を採れるように設置するものとし、直接プールサイドから出入りできる計画とします。		
（7）トレーニングルーム 現状（面積 717 ㎡）と同程度の規模のトレーニング室の整備を想定します。	（4）トレーニングルーム トレーニングルームは現状（面積 717 ㎡）と同程度の規模を確保することを想定します。また、様々な利用者にとって分かりやすく使いやすい動線計画とします。	項目番号の修正・トレーニングルームの文言の修正
（8）多目的スタジオ	（5）多目的スタジオ	項目番号の修

現行（旧）	改定案（新）	
①多目的スタジオの概要 （略） ②多目的スタジオの付帯諸室 多目的スタジオに隣接して、器具庫を設置するものとします。また、使用する器具・備品を保管するのに十分な広さを確保するものとし、各種器具等の利用・搬出入等がスムーズに実施できる計画とします。 （9）更衣室・シャワー室 シャワー付き更衣室を１階に１か所、更衣室を２階に１か所男女別に設け、１階の更衣室からプールへはプール利用者の動線と、その他の諸室の利用者が交錯しないように配慮します。 （10）会議室 既存の八戸市体育館及びスポーツ研修センターにおける会議室、研修室、視聴覚室等の稼働状況、及び長根屋内スケート場における会議室の稼働状況等を踏まえ、200㎡程度の大会議室を１室と、100㎡程度の中会議室を２室整備することを想定します。また、中会議室のうちの１室は可動間仕切りにより３つに区分し、それぞれを小会議室としても利	①多目的スタジオの概要 （略） ②多目的スタジオの付帯諸室 多目的スタジオに隣接して十分な容積の器具庫を配置し、諸備品の円滑な搬出入及び利用に配慮した合理的な動線とします。 （6）更衣室・シャワー室 男女別の更衣室とシャワー室を整備します。さらに、車いす利用者や親子連れにも配慮し、誰もが快適に利用できる空間を目指します。 （7）会議室（多目的室） 既存の八戸市体育館及びスポーツ研修センター（会議室、研修室、視聴覚室等）、並びに長根屋内スケート場における会議室の稼働状況等を踏まえ、300㎡程度の会議室を整備することを想定します。また、会議室は可動間仕切りにより３つに区分し、それぞれを小会議室としても利用できるよう計画するとともに、スポーツ等の利用も可能となるよう	正 文言の修正 項目番号の修正・具体的な設置数の削除・整備方針の追加 項目番号の修正・整備する会議室数の削減・会議室の面積の削減・文言の修正

現行（旧）	改定案（新）	
用できるように計画するとともに、スポーツ等の利用も可能となるようフロアの仕様について検討します。	床（フロア）の仕様を検討します。	
（新規）	（8）キッズゾーン、カフェ・コミュニティゾーン 繁華街から徒歩圏内に位置するという立地特性を活かして集客機能を強化し、若い世代の利用を促進することで中心市街地の活性化に寄与することを目指します。子育て世代の声を踏まえつつ幅広い世代の方々に利用いただけるよう、キッズゾーン及びカフェ・コミュニティゾーンを整備します。	キッズスゾーン、カフェ・コミュニティゾーンの説明を追加
（11）その他の諸室 その他、事務室、放送室、医務室、キッズスペース及び各種機械室等の必要な諸室を整備します。	（9）その他の諸室 その他、事務室、放送室、医務室及び各種機械室等の必要な諸室を整備します。	項目番号の修正
（12）外構・駐車場 利用者用駐車場、広場、ジョギング・ウォーキングコースを整備するものとし、ユニバーサルデザイン及びバリアフリーに配慮した段差等の少ない計画とします。利用者用駐車場については、現状と同等以上の数の駐車場をまとめて設けるものとし、また、体育館のエントランスに近接して障がい者専用の駐車スペースを整備します。広場、ジョギ	（10）外構・駐車場 利用者用駐車場、広場、ジョギング・ウォーキングコースを整備するものとし、ユニバーサルデザイン及びバリアフリーに配慮した段差等の少ない計画とします。また、隣接する長根屋内スケート場等の既存施設と連携し、公園全体の回遊性を向上させるため、施設間を円滑に行き来できる動線を確保した配置計画とします。	項目番号の修正・既存施設との連携に関する記載の追加・文言の修正

現行（旧）	改定案（新）	
ング・ウォーキングコースの整備については、現八戸市体育館の跡地を含めて利用することとし、平時はイベント等を含む多目的に使える屋外スペースとして整備するものとしますが、大規模な大会・イベント時においては駐車場として転用できるように検討します。また、災害時を考慮し、マンホールトイレ等を整備できる計画とします。ジョギング・ウォーキングコースについては、中心市街地との近接性を生かしたものとするように検討します。	利用者用駐車場は、現状と同等以上の数の駐車場を集約して確保し、体育館のエントランスに近接して障がい者専用の駐車スペースを整備します。広場、ジョギング・ウォーキングコースの整備については、現八戸市体育館の跡地を含めて利用することとし、平時はイベント等を含む多目的な屋外スペースとして運用する一方、大規模な大会・イベント時には駐車場として転用できるよう検討します。あわせて災害時を考慮したマンホールトイレ等の設置が可能な計画とします。なお、ジョギング・ウォーキングコースについては、中心市街地との近接性を生かしたものとなるよう検討します。	
９　フロアプラン案 フロアプラン案を「①アリーナ内オフィシャルテーブル及びチームベンチエリアの幅を１ｍ等としたもの」と、「②３ｍ等としたもの」の２案示すが、具体のフロアプランについては、令和６年度以降に予定している新八戸市体育館の設計、建設及び維持管理・運営業務に関する実施方針及び要求水準書等の作成段階で、財政負担の見地からの検討も含め、フロアプランの見直しやトータルコストの縮減も見据えながら、より詳細に検討を行うこととします。	９　フロアプラン案 財政健全性を維持しつつ、必要な機能の整理と市民ニーズに応える施設の実現に向けたフロアプラン案を以下のとおり示します。	文言の修正

現行（旧）	改定案（新）	
①アリーナ内オフィシャルテーブル及びチームベンチエリアの幅を１ｍ等としたもの （旧１・２階平面図） ②３ｍ等としたもの （旧１・２階平面図） レイアウト例（参考） （旧レイアウト例） 断面図（参考） （旧断面図）	（新１・２階平面図） 削除 レイアウト例（参考） （新レイアウト例） 断面図（参考） （旧断面図）	新平面図の反映 記載の削除 新レイアウト例の反映 新断面図の反映
10　構造・設備計画 （１）建築構造計画 指定避難所としての役割を検討していることを加味し、構造体の安全性の目標は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」による耐震安全性の分類よりⅡ類、非構造部材はＡ類、建築設備は乙類を目指すものとします。 （２）建築設備計画	10　構造・設備計画 （１）建築構造計画 災害時の指定避難所としての機能を考慮し、構造体の耐震安全性の目標は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準」に基づく「Ⅱ類」に設定します。また、非構造部材は「Ａ類」、建築設備は「乙類」の基準を満たす設計を目指すものとします。 （２）建築設備計画	文言の修正

現行（旧）	改定案（新）	
エネルギー需要の低減及び再生可能エネルギーの導入を図ることで、ZEB Oriented を最低ラインに設定し、可能な限り高いランクの達成を目指します。また、誰もが安全かつ、快適に利用することができる温熱環境や照明環境の形成を図るとともに、維持管理のしやすさの確保やライフサイクルコストの低減を図ります。さらには、停電時や災害時の指定避難所機能を担うことを考慮し設備導入を図ります。	エネルギー需要の低減及び再生可能エネルギーの導入により、ZEB Oriented の取得を最低ラインに設定し、可能な限り高いランクの達成を目指します。また、誰もが安全かつ快適に利用できる温熱・照明環境を形成するとともに、維持管理の容易性の確保やライフサイクルコストの低減に努めます。さらには、停電時や災害時に指定避難所としての機能を担うことを考慮した設備導入を図ります。	文言の修正
（３）電気設備	（３）電気設備	
①照明設備	①照明設備	
省エネルギー、高効率及び高寿命タイプを利用するとともに、メンテナンスの容易なものとします。また、各種競技の開催に必要な照度を確保するとともに競技に影響が出ないように眩しさに配慮し、用途に応じて光量を調整できるように、機器や配置等を検討します。	照明設備は、省エネルギー、高効率かつ高寿命な機器を採用し、メンテナンスの容易な仕様とします。また、各種競技の開催に必要な照度を確保しつつ、競技に影響が出ないよう眩しさに配慮するとともに、用途に応じて光量を調整できる、機器や配置等を検討します。	文言の修正
②放送設備	②放送設備	
放送設備については、大会利用やイベント利用、日常利用など様々な利用を想定し、全館及び部屋単位での放送ができるように、機器や配置等を検討します。	放送設備は、大会・イベントから日常まで様々な利用を想定し、全館及び個別（部屋単位）での放送が可能な機器・配置等を検討します。	文言の修正
③発電設備等	③発電設備等	

現行（旧）	改定案（新）	
停電時や災害時に必要な保安電源を確保するため、自家発電設備を浸水対策等を考慮した上で設置することとし、自家発電設備については、再生可能エネルギーの導入を検討するとともに、受変電設備との系統連系を図り、蓄電設備より電源供給が行える等効率的な運用ができるように工夫を図ります。 ④空調・機械設備等 空調設備は、全館冷暖房完備とし、メインアリーナとサブアリーナについては卓球、バドミントン等の屋内競技に影響がなく、利用状況に応じて快適に利用できる設備を導入し、プールについては、結露等の対策を考慮した換気・空調設備の導入を図ります。また、機械設備及び給排水等を含むその他設備については、衛生面、エネルギー効率、メンテナンスのしやすさ、ランニングコスト、環境保全等に配慮した設備の導入を図ります。	停電時や災害時に必要な保安電源を確保するため、浸水対策等を考慮した上で自家発電設備を設置します。また、再生可能エネルギーの導入検討や受変電設備との系統連携により、蓄電設備から電源供給を行うなど、効率的な運用に向けた工夫を図ります。 ④空調・機械設備等 空調設備は全館冷暖房完備とします。メイン・サブアリーナは卓球やバドミントン等の屋内競技に配慮し、利用状況に応じた快適な環境を維持できる設備を導入します。また、機械設備及び給排水等を含むその他設備については、衛生面、エネルギー効率、維持管理性、経済性、環境保全等に配慮した設備の導入を図ります。	文言の修正 文言の修正
11　配置案 （略） （旧配置案） ・参考　津波ハザードマップ（長根公園内抜粋） （旧ハザードマップ） （略）	11　配置案 （略） （新配置案） ・参考　津波ハザードマップ（長根公園内抜粋） （新ハザードマップ） （略）	新配置案の反映 新体育館位置の修正

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr>
<td>12　概算事業費
建設に係る概算事業費については、近年建設された他自治体の体育館の建て替えの事例を参考に、令和５年 12 月の建築費水準となるよう補正し、建設単価を 73 万円/㎡程度と想定して、延床面積から算出したものであるが、建設費指数が、令和５年 12 月時点で、平成 31 年の八戸市体育施設整備に関する基本方針策定時より約 30%上昇しており、また、今後も上昇する可能性があることから、具体の事業費については、令和６年度以降に予定している新八戸市体育館の設計、建設及び維持管理・運営業務に関する実施方針及び要求水準書等の作成段階で、財政負担の見地からの検討も含め、フロアプランの見直しやトータルコストの縮減も見据えながら、より詳細に検討を行うこととします。
また、概算維持管理・運営費についても、事業者アンケート結果に開きがあることから、令和６年度以降に予定している実施方針及び要求水準書等の作成段階で、同様に詳細に検討を行うこととします。
（１）体育館本体概算建設費
①アリーナ内オフィシャルテーブル及びチームベンチエリアを１ｍ幅等としたもの
<table>
<tr><td>延床面積</td><td>17,100 ㎡</td></tr>
<tr><td>体育館本体概算建設費</td><td>124 億 3,000 万円</td></tr>
</table>
</td>
<td>12　概算事業費
建設に係る概算事業費については、近年建設された他自治体の体育館の建て替えの事例を参考に、建設単価を 100 万円/㎡程度と想定して延床面積から算出したうえ、事業者選定・本契約締結を予定している令和９年度までの上昇分を想定して設定したものです。
また、概算維持管理・運営費については、当初想定していた事業範囲の見直しに伴い変更が生じることから、引き続き詳細に検討を行うこととします。
（１）体育館本体概算建設費
<table>
<tr><td>延床面積</td><td>現在精査中
令和９年１月に公表予</td></tr>
<tr><td>体育館本体概算建設費</td><td></td></tr>
</table>
</td>
<td>概算事業費の建設費の設定の文言修正
維持管理・運営費は事業範囲の見直しに伴い変更が生じる旨の記載へ修正
②の削除
延床面積・概算建設費の更新</td>
</tr>
</table>

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr>
<td>
②アリーナ内オフィシャルテーブル及びチームベンチエリアを３ｍ幅等としたもの
<table>
<tr><td>延床面積</td><td>18,400 ㎡</td></tr>
<tr><td>体育館本体概算建設費</td><td>135 億 9,000 万円</td></tr>
</table>

（２）体育館本体以外の概算事業費
<table>
<tr><td>設計業務に関する概算事業費</td><td>4 億 5,000 万円</td></tr>
<tr><td>工事監理業務に関する概算事業費</td><td>1 億 7,000 万円</td></tr>
<tr><td>既存施設の解体撤去に関する概算事業費</td><td>11 億　　円</td></tr>
<tr><td>外構等整備に関する概算事業費</td><td>10 億 2,000 万円</td></tr>
</table>

（３）長根屋内スケート場を除く長根公園の概算維持管理・運営費

（４）財源の想定
八戸市体育館の建て替えに関する財源については、国（国土交通省）の社会資本整備総合交付金（補助率１／２）、公共事業等債及び市が負担する一般財源を想定していますが、この他にも、ネーミングライツや企業版ふるさと納税等の活用により、一般財源の負担軽減に努めます。
</td>
<td>
（２）体育館本体以外の概算事業費
<table>
<tr><td>設計業務に関する概算事業費</td><td rowspan="4">現在精査中
令和９年１月に公表予定</td></tr>
<tr><td>工事監理業務に関する概算事業費</td></tr>
<tr><td>既存施設の解体撤去に関する概算事業費</td></tr>
<tr><td>外構等整備に関する概算事業費</td></tr>
</table>

削除

（３）財源の想定
八戸市体育館の建て替えに関する財源については、国の社会資本整備総合交付金（国土交通省）、民生安定施設設置助成事業（防衛省）、地域未来交付金（内閣府）、公共事業等債及び市が負担する一般財源を想定していますが、この他にも、ネーミングライツや企業版ふるさと納税等の活用に
</td>
<td>事業費の更新

活用を想定している補助金等の追加・項目番号の修正</td>
</tr>
</table>

現行（旧）	改定案（新）	
	より、一般財源の負担軽減に努めます。	
13　事業手法案 （１）事業手法案 市が自ら建て替え等を行う従来手法のほか、民間の創意工夫等を活用したＰＰＰ/ＰＦＩ手法の導入について検討することとしており、主なものとしては、ＤＢ+O方式、ＤＢＯ方式、ＰＦＩ－ＢＴＯ方式があり、ＰＦＩ－ＢＴＯ方式は資金調達方法によって、起債型と割賦型に分かれます。 （２）維持管理・運営業務の事業範囲 維持管理・運営業務の事業範囲については、公園内の施設を一括して管理した方が、業務の効率化や市民サービス水準の向上が見込まれます。一方で、長根屋内スケート場については、整氷管理等、維持管理の専門性が高く、維持管理・運営業務に参画可能な事業者が少ないことから競争性の確保に課題があります。このことから、維持管理・運営業務の事業範囲は長根屋内スケート場を除いた長根公園内施設を想定します。 なお、長根屋内スケート場の維持管理・運営業務については、民間事業者に委ねることも含め検討することとしま	13　事業手法案 （１）事業手法案 市が自ら建て替え等を行う従来手法のほか、民間の創意工夫等を活用したＰＰＰ/ＰＦＩ手法の導入について検討することとしており、主なものとしては、ＤＢ+O方式、ＤＢＯ方式、ＰＦＩ－ＢＴＯ方式があり、ＰＦＩ－ＢＴＯ方式は資金調達方法によって、一括型（出来高払い・完工時一括払い）と割賦型に分かれます。 （２）維持管理・運営業務の事業範囲 維持管理・運営業務の事業範囲については、公園内の施設を一括して管理した方が、業務の効率化や市民サービス水準の向上が見込まれます。一方で、長根屋内スケート場・弓道場については、維持管理の専門性が高く、維持管理・運営業務に参画可能な事業者が少ないことから競争性の確保に課題があります。このことから、維持管理・運営業務の事業範囲は長根屋内スケート場・弓道場を除いた長根公園内施設を想定します。	一括型に修正 弓道場の記載の追加

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr><td>す。
・事業範囲の比較
<table><tr><td></td><td>新体育館のみ</td><td>長根屋内スケート場を除く長根公園</td><td>長根公園全体</td></tr></table>（略）

（４）ＶＦＭの試算
事業期間を15年と設定し、従来方式で設計、建設及び維持管理・運営に係る業務を実施した時とＰＰＰ/ＰＦＩ方式で事業を実施した時の本市の財政負担の差（ＶＦＭ）を次のとおり示します。
・試算条件
<table><tr><td>建設事業費の削減率</td><td>5%</td></tr><tr><td colspan="2">ＰＰＰ／ＰＦＩ事業における、民間のノウハウ活用による建設事業費の削減率については、直近の他都市事例では、５～10%を見込んでいる場合が多い。今回の事業者アンケートでは、５%削減可能と回答したものが７社のうち３社で最も多かったことから、５%を採用した。</td></tr><tr><td>維持管理・運営費の削減率</td><td>5%</td></tr><tr><td colspan="2">ＰＰＰ／ＰＦＩ事業における、民間のノウハウ活用によ</td></tr></table></td><td>・事業範囲の比較
<table><tr><td></td><td>新体育館のみ</td><td>長根屋内スケート場
弓道場
を除く長根公園</td><td>長根公園全体</td></tr></table>（略）

（４）ＶＦＭの試算
事業期間を20年と設定し、従来方式で設計、建設及び維持管理・運営に係る業務を実施した時とＰＰＰ/ＰＦＩ方式で事業を実施した時の本市の財政負担の差（ＶＦＭ）を次のとおり示します。
・試算条件
<table><tr><td>建設事業費の削減率</td><td>10%</td></tr><tr><td colspan="2">ＰＰＰ／ＰＦＩ事業における、民間のノウハウ活用による建設事業費の削減率については、直近の他都市事例では、５～10%を見込んでいる場合が多い。内閣府から発行された「PPP/PFI 手法導入優先的検討規程策定の手引」を参照し、10%を採用した。</td></tr><tr><td>維持管理費の削減率</td><td>10%</td></tr><tr><td colspan="2">ＰＰＰ／ＰＦＩ事業における、民間のノウハウ活用によ</td></tr></table></td><td>弓道場の記載の追加

事業期間の修正

諸条件の修正</td></tr>
</table>

現行（旧）			改定案（新）			
る維持管理・運営費の削減率については、施設整備との一体性による効率化を考慮し、新体育館にかかる維持管理費に５％を見込むものの、運営費については、コスト縮減の効果も見込めるが、施設の稼働率やサービス向上の工夫を行う場合には、運営費が上昇する可能性があり、コスト削減の効果と相殺される可能性があると判断し見込まない。			る維持管理・運営費の削減率については、施設整備との一体性による効率化を考慮し、新体育館にかかる維持管理費に10％を見込むものの、運営費については、コスト縮減の効果も見込めるが、施設の稼働率やサービス向上の工夫を行う場合には、運営費が上昇する可能性があり、コスト削減の効果と相殺される可能性があると判断し見込まない。			
割引率		1.33％	割引率		3.27％	
割引率は支出または収入の時点が異なる金額について、これらを比較するために現在価値に換算する際に用いる。①20年国債利回り（名目値、2003年4月1日～2023年3月31日の平均）及び②GDP年度デフレーター（前年度比）（2003年度～2022年度の平均）を基に算出した。			割引率は支出または収入の時点が異なる金額について、これらを比較するために現在価値に換算する際に用いる。20年国債利回り（名目値、2025年10月1日～2016年9月30日の平均）を基に算出した。			
消費税率		10%	消費税率		10%	
地方債	利率	0.84%	地方債	利率	2.0%	
	地方公共団体金融機構の過去の貸付利率（令和5年1月27日以降適用～令和5年12月26日以降適用の平均値）			八戸市債の直近の貸付条件（財務省：財政融資資金貸付金利　令和7年9月1日以降適用）		
	充当率	90%		充当率	90%	
	償還期間	15年		償還期間	20年	
	返済方法	元金均等		返済方法	元利均等	
業 事	施設整備（従来）	5.38年（設計1.50＋建設				

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr><td>
<table>
<tr><td></td><td></td><td>2.63＋解体 1.25）</td></tr>
<tr><td></td><td>施設整備（DBO,BTO）</td><td>5.05 年（設計 1.17＋建設 2.63＋解体 1.25）</td></tr>
<tr><td></td><td>維持管理・運営期間</td><td>15 年</td></tr>
</table>
・試算結果
①アリーナ内オフィシャルテーブル及びチームベンチエリアの幅１ｍ等
単位：千円（税込み）
<table>
<tr><th></th><th>従来</th><th>ＤＢＯ</th><th>ＢＴＯ（一括）</th><th>ＢＴＯ（割賦）</th></tr>
<tr><td>公共負担額（現在価値）</td><td>19,310,801</td><td>18,556,713</td><td>18,685,737</td><td>19,792,713</td></tr>
<tr><td>従来との差額</td><td>－</td><td>-754,088</td><td>-625,064</td><td>481,912</td></tr>
<tr><td>ＶＦＭ</td><td>－</td><td>-3.91%</td><td>-3.24%</td><td>2.50%</td></tr>
</table>
②アリーナ内オフィシャルテーブル及びチームベンチエリ
</td><td>
<table>
<tr><td rowspan="2">事業期間</td><td>施設整備（従来）</td><td>5 年</td></tr>
<tr><td>維持管理・運営期間</td><td>15 年
※長根屋内スケート場・弓道場・新体育館を除く長根公園内施設は 19 年</td></tr>
</table>
※資金調達方法は、金利指数が抑えられ、市の負担額が小さくなる一括型を採用した。
・試算結果
<table>
<tr><th></th><th>従来方式</th><th>ＰＦＩ－ＢＴＯ（一括型）</th></tr>
<tr><td>公共負担額（現在価値）</td><td colspan="2" rowspan="3">現在精査中
令和９年１月に公表予定</td></tr>
<tr><td>従来方式との差額</td></tr>
<tr><td>ＶＦＭ</td></tr>
</table>
（削除）
</td><td>一括型の資金調達手法を採用した旨の追加

ＤＢＯ・ＢＴＯ（割賦）の削除・試算結果の修正</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>現行（旧）</th><th>改定案（新）</th><th></th></tr>
<tr>
<td>アの幅 3m 等
単位：千円（税込み）
<table>
<tr><th></th><th>従来</th><th>ＤＢＯ</th><th>ＢＴＯ
（一括）</th><th>ＢＴＯ
（割賦）</th></tr>
<tr><td>公共負担額
（現在価値）</td><td>20,448,573</td><td>19,639,628</td><td>19,768,652</td><td>20,959,939</td></tr>
<tr><td>従来との差額</td><td>－</td><td>-808,945</td><td>-679,921</td><td>511,366</td></tr>
<tr><td>ＶＦＭ</td><td>－</td><td>-3.96%</td><td>-3.33%</td><td>2.50%</td></tr>
</table>

（５）事業手法案の選定
定量的な評価であるＶＦＭの試算では、ＤＢＯ方式及びＰＦＩ－ＢＴＯ方式の一括払い型の優位性が確認され、また、定性的な評価として、両方式ともに、民間のノウハウを活用した市民サービス水準の向上等が期待されるものの、国（国土交通省）では、財源として想定している社会資本整備総合交付金において、ＰＦＩ事業による都市公園の整備等に関する事業について、重点配分することとしていることを踏まえ、事業手法案をＰＦＩ－ＢＴＯ方式の一括払い型とすることを想定します。</td>
<td>（５）事業手法案の選定
現在精査中
令和９年１月に公表予定</td>
<td>ＤＢＯ方式の削除・出来高払いとする旨の追加・事業手法選定の理由を追加・文言の修正</td>
</tr>
</table>

現行（旧）	改定案（新）	
	現在精査中 **令和９年１月に公表予定**	
14　事業スケジュール案 令和６年度から新八戸市体育館の設計、建設及び維持管理・運営業務に関する実施方針及び要求水準書等の作成を開始し、令和８年度内の事業（設計及び建設）着手、令和13年度頃の供用開始を目指します。	14　事業スケジュール案 令和　９年(2027年) １月～２月　実施方針(案)・要求水準書(案)の公表 ４月　実施方針・要求水準書(改定案)の公表 ６月～12月　公募期間 令和10年(2028年) １月～３月　事業者決定・基本協定締結 ６月～　設計・解体・建設 令和15年(2033年)　供用開始	事業スケジュールの修正